

芳養公民館だより

未来へつなぐ道
JUNCTION TO THE FUTURE 田辺市



令和8年8月号 No.514

発行：芳養公民館 館長：小川 鏡 主事：小倉 淳志

住所：田辺市芳養松原一丁目15-8

電話：0739-22-1429 FAX：0739-23-1909

芳養地区盆踊り大会

8/29(土)

18:30~20:45

※雨天の場合は8月30日(日)に順延

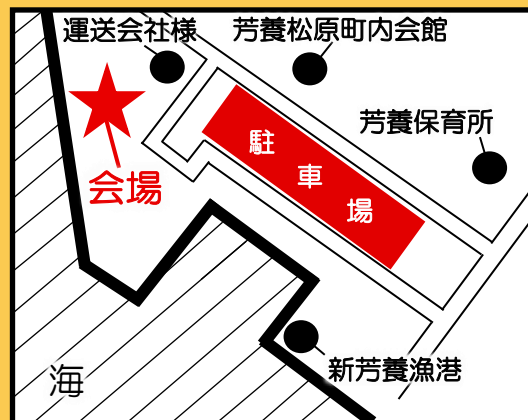
盆踊り練習日

日程：8月25日(火)
8月27日(木)
時間：19:00~21:00
場所：芳養公民館

今年も芳養地区盆踊り大会を以下のとおり開催いたします。ご家族やお友だちと一緒にご参加ください。今年も大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

◇場所：新芳養漁港内の広場 右図を参照
(田辺市芳養松原1丁目36)

◇内容：夜店(18:30~20:00)
※かき氷、飲み物などが出店します。
盆踊り(19:00~20:20)
※時間が前後する可能性があります。
最後に景品が当たる抽選会もあります。



大坊小学校 自分たちで育てた野菜でピザ作り！

6月29日(月)に大坊小学校で親子ピザ作り体験がありました。

4月から子供たちが大切に育ててきた野菜(トウモロコシ、ピーマン、ナス、エダマメ、ミニトマト、キュウリ等)を具材にピザ作りを体験しました。子供たちは保護者の方と笑顔で会話をしながら、生地を薄く広げた後、みんなで育てた具材を盛り付けていました。盛り付けが終わったピザは、龍神の『もんぺとくわ』さんに一枚一枚丁寧に窯で焼いていただきました。

焼きたてのピザを囲んだ子供たちは、「自分で作った野菜のピザはおいしい」「半分は持って帰って晩ご飯に食べよう」と楽しそうな会話を広げながら、笑顔いっぱい食べていました。

また、参加した地域の方からも「野菜の味が濃くておいしい」と好評で、ピザ作りを通して、子供たちと楽しく交流することができました。

子供たちは野菜を育てるための畑会議を開き、「どんな野菜を育てるか」、「野菜の収穫後何をするのか」までを計画し、草ひきやうね作り、毎日の水やりなど主体的、意欲的に取り組んでいます。

次はどんな野菜ができるのかとても楽しみです。



公民館の利用方法が変わります ~今年度中 開始予定~

公民館を利用する市民の利便性向上や施設の維持管理費の削減を図るため、スマートロックを導入します。

従来は夜間休日の利用時は、事前に鍵を借りにきていただきましたが、今後は利用者がスマートロック(下図)から鍵を取り出し、ご利用いただけます。



平日の日中は変わりません

平日の日中(9:00~17:00)は、従来どおり職員が常駐していますので、これまでと同様にご利用いただけます。

スマートロックは安全です

スマートロックは、暗証番号で開閉する安全な鍵管理システムです。暗証番号は、夜間または休日に利用される団体ごとに個別に割り当てられます。

事前の鍵の受取が不要

導入後は、スマートロックにより公民館を解錠するため、事前に公民館へ鍵を借りにきていただく必要がなくなります。
(事前の利用申請は必要です。)

導入前に詳細説明をします

導入時期は8月以降を予定していますが、現時点では未定です。導入が近づきましたら、対象となるサークルの皆様へ詳細をご説明いたします。

8月の古紙回収予定日[第1・第3 火曜日]

4日(火)・18日(火)

※回収日以外は、回収できませんので持ち込まないでください。

◎当日の午前中に、芳養公民館前の駐輪場スペースに出してください。

◎回収できるものは雑誌・新聞・ダンボールです。

◎必ず紙ヒモでくくってください。



芳 養 小 学 校



健・考・和

8月号
文責 中村 光伸
TEL 22-1422



「じぶん時間割」で自分をもっと好きになる夏休みに！

1学期を終え、夏休みを迎えました。

終業式では、子供たちに次のような話をしました。

～前略～ 「夏休みには、学校にあって、お家にはないものがあります。何だか分かりますか？」

「時間割」です。学校では、時間割に沿って先生と一緒に勉強を進めますが、夏休みはお家に先生はいません。真っ白な紙に、ゼロから自分で時間割を作っていかなければならないのです。「何をすればいいんだろう？」と不安になる人もいるかもしれません。でも、「自分で考えて、自分だけの時間割を作り出す」って、ワクワクしませんか？

「今の自分には何が必要かな？」と考えて、自分で計画を立てて実行する力のことを、「自己調整能力」（「自分を整える力」）と言います。今の世の中は、答えのない難しい問題がたくさんあります。だからこそ、誰かに言われたことだけをやるのではなく、自分で考えて新しく生み出していくこの「自分を整える力」が、皆さんのこれからの未来を支える大きな力になります。

では、どうすればこの「自分を整える力」を鍛えられるのでしょうか？

そのための「大切なヒント」が、担任の先生から渡される「あゆみ（通知表）」の中に隠されています。「あゆみ」には、皆さんの「良いところ」や「頑張ったところ」がたくさん書かれています。お家の人と一緒に読んで、

「自分のいいところを、もっと伸ばすには何をすればいいかな？」

「もう少し頑張りたいところを、どうやって乗り越えようかな？」

「自分の得意なこと・興味あることを、自由研究で探究してみようかな？」

「もう少し頑張りたいところを、夏休みの時間割のどこに入れようかな？」

などと考えてみてください。「あゆみ」をヒントにして、「今の自分」にぴったりの学びを見つけてください。そして、それを夏休みの「じぶん時間割」の中に組み込んでみてください。自分で決めたことを実行し、自分だけの何かを生み出す夏休みは、きっと皆さんをさらに大きく成長させてくれます。 ～後略～

『家庭学習 “がんばろう！” 週間』～「近隣校」×「学校」×「家庭」による取組～

芳養小学校では、田辺第三小学校と一緒に明洋中学校と連携して中学校のテスト期間に合わせて、「家庭学習 “がんばろう！” 週間」を設定しています。直近の“がんばろう！”週間は、6月22日（月）から28日（日）までの1週間でした。この期間中は、子供がお家の人と話し合って1日の学習時間を設定し、家庭学習に取り組み、実行するようにしています（＊めやすは、10分×学年＋10分）。宿題だけではなく、自主学習（自分に必要な学習、または、自分が興味・関心のあることを追究する学習）に取り組む家庭学習の習慣化につながればと考えています。今回の取組を終えた子供・お家の方の振り返りを紹介します。

- ・帰宅したらすぐに宿題ができるようになってきてうれしい。
- ・自分で計画を立ててできました。

- ・自分で時計を見ながらやっていました。
- ・苦手なこと、覚えたいことを日によって変えながら学習していました。

＊B棟2階の掲示板には、素敵な学びをしている児童のノートのコピーを掲示しています。来校の際は、ぜひご覧ください。

大 坊 小 学 校



清く 高く のびのびと

8月号

～子どもの姿に成長が見える学校をめざして～

夏休みが始まりました

7月17日（金）に1学期の終業式を行いました。1学期間、学習や縦割り班などの活動を通して、上級生は下級生の見本となるよう行動し、下級生はその姿を見習って成長することができました。集会活動でも発表や感想を言うなど人前で話をする機会もたくさんあり、少しずつ自信をもって話せるようになってきました。1学期に培ったこれらの成長を夏休みの生活でも生かして、ぜひこの夏にしかできない体験や挑戦をしてほしいと願っています。

祇園神社清掃活動

7月1日（水）、今年も祇園神社の清掃に参加させていただきました。

あいにくの雨模様でしたが、雨に濡れない場所を選び、落ち葉を拾ったり竹箒で掃き掃除をしたりして、きれいにできるよう懸命に取り組みました。

3日（金）には青年団主催の踊りの練習が行われました。多くの子どもが参加し、地域に伝わる踊りを体験することができました。



七夕集会～願いがかなうといいな～

7月7日（火）、児童会が企画・運営を行い、七夕集会を行いました。この日に向けて子どもたちは飾りづくりや当日の催しの準備を進めてきました。当日は一人ひとりが短冊に書いた願い事を発表しました。頑張りたいことの願い事が多かったです。芳養公民館にも、子どもたちの願い事を飾らせていただきました。

3校オンライン交流

今年は、秋津川小学校、長野小学校と合同で、低・中・高学年ごとのオンライン交流を行っています。今回、低・中学年は自己紹介や各学校に関するクイズを楽しみ、高学年は国語の学習のまとめとなる作文を発表しました。少し緊張気味の児童たちでしたが、他校の友達の様子を見ながらお互いのことを知ったり、同じ単元の学習の成果を共有したりと、とても嬉しそうに交流していました。

防犯教室

7月9日（木）、青少年センターと警察署の皆様にお越しいただき、防犯教室を実施しました。「学校に不審者が来た」「知らない人に声をかけられた」そんなときにはどのように行動したらよいかを、代表の児童が実際に動きを体験しながら、全員で真剣に考えました。安全で健康な毎日を送るために、最後に全員で「5つの約束」をしました。①飛び出しをしない ②自転車に乗るときはヘルメットをかぶる ③自転車には必ず鍵をかける ④ゲームや動画の時間に気をつける ⑤インターネットの中でも「いかのおすし」を忘れない これらのことをこれからも継続して指導してまいります。

力を安わせて畑づくり～収穫の喜びを味わって～

「世界一のにこにこ畑」の野菜たちがすくすくと育ち、次々と収穫を迎えています。水泳記録会の後には「収穫祭 第一弾」を開催しました。

過去に2度のピンチを乗り越えたトウモロコシですが、今年も野生の動物たちに狙われています。しかし、山口弘起さんのご協力対策用の罠を仕掛けたため、今のところ大きな被害は免れています。いよいよ収穫も間近です。採れたてのトウモロコシを焼キトウモロコシにして食べるのが、今からとても楽しみです。



明 洋 中 学 校



「自主・自律・連帯」8月号

～ 充実の1学期～

◇「青さ」という名の宝物を抱えて ―1学期を振り返って―

暑さ厳しい日々がつづいています。保護者、地域の皆さま方におかれましては、お体に気をつけてお過ごしください。

さて、1学期も終わり、夏休みに入りました。終業式での式辞の一部を紹介します。

『桜が舞う4月の始業式から4ヶ月が過ぎ、本日、1学期の終業式を迎えました。1年生は新しい環境に慣れるために必死に走り抜け、2・3年生は先輩や最高学年としての自覚を持ってそれぞれの役割を果たしてきた4ヶ月間だったのではないのでしょうか。』

私は始業式で、皆さんに「青春」という言葉を贈りました。「青春とは人生のある期間を指すのではなく、心のありようを言うのだ」という詩人の言葉を借りつつ、私が伝えたかったのは、もっと身近で泥臭い「今」の価値についてでした。

「青春」の「青」には「未熟」という意味が含まれていますが、それは決して恥ずかしいことではありません。むしろ「何にでもなれる可能性」であり、「何度でもやり直せる権利」です。この1学期、部活動で悔し涙を流したり、勉強や試験で自分の限界にぶつかって落ち込んだり、友達関係でもどかしい思いをしたりした人もいるでしょう。しかし、そうした「思い通りにいかない経験」こそが、皆さんの心の根っこを強くしています。順風満帆にいくだけが青春ではありません。悩み、もがきながらも「次はこうしてみよう」と顔を上げる不器用な道のりこそが、今しか手に入らない一生の宝物なのです。

また、私は始業式で「何か一つ、自分の心が『熱』を帯びるものを見つけてほしい」とも伝えました。それは係の仕事や日々の学習、自分だけの趣味でも構いません。中学校の3年間は有限だからこそ、その瞬間の「一生懸命」には何物にも代えがたい価値が宿ります。「有限だからこそ、最高」なのです。まだ見つからない人も焦る必要はありません。自分の中にある「青さ」を大切にしながら探し続けること自体も、一つの「熱」の形だからです。

さらに始業式では、人の一生懸命を笑い、誰かの青春を邪魔してしまったという、私自身の過去の大きな後悔についても話をしました。皆さんはこの1学期、周りの仲間の「一生懸命」をどう見つめてきましたか。誰かが必死に頑張る姿を冷めた目で見たり、挑戦しようとする人の足を引っ張ったりすることはなかったでしょうか。

明洋中学校は、皆さんが安心して「青春」を楽しむための場所です。誰かの挑戦をみんなで全力で応援し、失敗した人には「次があるよ」と背中を押せる温かい空気が、この1学期を通じて少しずつでも育まれてきたことを願っています。他人の一生懸命を応援できる人になることは、皆さん自身をより輝かせる近道でもあります。

明日から始まる夏休みも、皆さんの「青春」の一部です。学校を離れた広い世界で、皆さんの心が何に動き、何に「熱」を感じるのか、先生たち全員が楽しみにしています。「何にでもなろうと考え、何にでも心を動かせる」という、人生で最も贅沢な時間を皆さんは今、生きています。時には立ち止まり、遠回りをして構いません。そのすべての経験が皆さんの「青さ」を深め、より豊かな彩りを与えてくれるはずです。

1学期、本当によく頑張りました。皆さんの努力と優しさに敬意を表します。この経験を糧に、2学期にまた一段と成長した皆さんに会えることを心から期待しています。充実した夏休みを過ごしてください。』

子どもたちにとって、充実し、成長できる夏休みになるように、保護者、地域の皆さま方の見守りもよろしくお願いいたします。